



スタンド バイ

stand by 活動



実は身近な「ひきこもり」について知ろう

ひきこもりっていけないことなの？

外出してもひきこもりっていうの？

知り合いがひきこもりかも…どうしたらいい？

ひきこもり相談窓口はばたきでは、昨年度より standby 活動をスタートしました。好きでひきこもっているのではなく、つらく苦しい思いをしている人も多くいます。ひきこもりの時期が必要な人もいます。この活動の1つ、勉強会では彼らがどんな生活をしているのか、何を感じているのか、まずは実態を知ってもらえたらと思います。

また周りはどう関わればいいのか、見守るとはということなのか一緒に考えてみませんか。

参加無料

3人以上で
随時開催

1回
1時間程度

お友達同士、ご近所さん同士など3人以上集まれば、随時開催します！
町内会の集まりや職場、学校(先生、生徒、保護者)などでの開催もOK。はばたき相談員が伺います。会場がない場合は、総合福祉会館や山ノ神集会所(南部地区社協)をご利用ください。個別相談も受け付けます。お気軽にお問合せください。



stand by (スタンド バイ) 活動とは
ひきこもりの状態について正しく理解し、
温かく見守る地域づくりを目指す活動です。



はばたきでできること



対象者

市内在住の自宅にひきこもりがちで、社会とのつながりが希薄な人と
そのご家族など(義務教育終了後～おおむね64歳)

相談

ご本人のお気持ちを大切に、
継続的な相談を行います。
相談方法は来所・電話・訪問
など、ご希望に沿えるよう配
慮します。

居場所支援

(フリースペース・スワロー)
家庭以外で自分らしく自由に
過ごせる居場所を週1回開催
しています。ゲーム、おしゃべ
り、スポーツ、何もしないもオ
ツケー！

居場所支援

(家族のつどい)
ひきこもりや心の悩みを抱
えたご本人(お子さん)への
理解を深め、ご家族のさまざ
まな想いを話し合う場を、月
に1回設けています。

就労支援

就労希望の方へ、就労向け
での相談や就労体験も行っ
ています。また、自分に合う
働き方を見つけるためのトレ
ーニングやサポートができる
支援機関におつなぎします。

問合せ・申込み 豊明市ひきこもり相談窓口 はばたき

【電話】0562-85-3951 【FAX】0562-93-3880

〒470-1195 豊明市新田町子持松1-1 市役所社会福祉課内

月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前8時30分～午後5時15分

ひきこもり相談窓口はばたきは豊明市社会福祉協議会が、豊明市から委託を受けて運営しております。